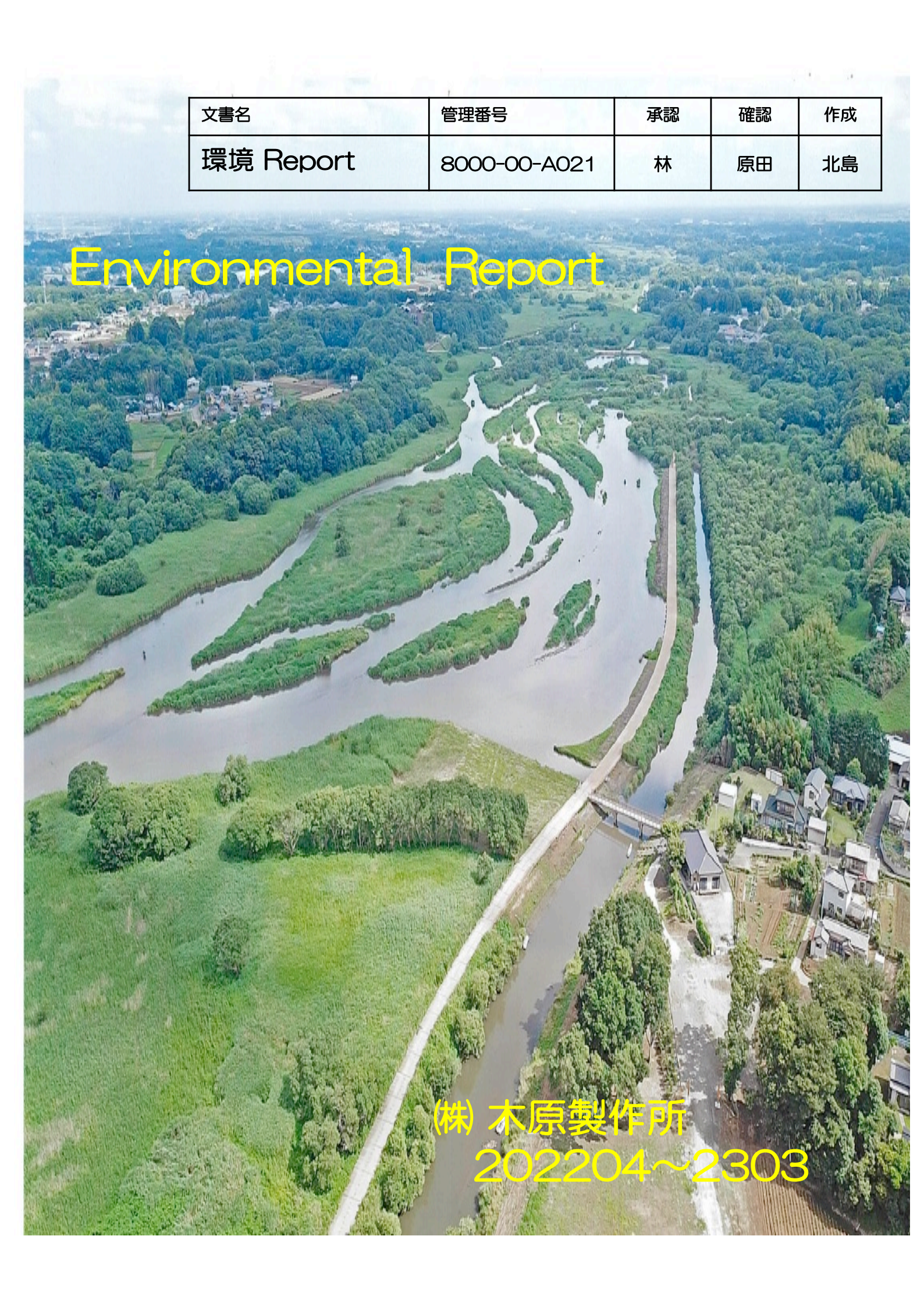


An aerial photograph of a river system. A wide river flows from the top left towards the bottom right. In the middle of the river, there is a long, straight concrete dam. To the left of the dam, the river branches into several smaller channels and islands covered in lush green vegetation. The surrounding landscape is a mix of dense green forests and some residential areas with houses and roads visible in the distance. The sky is overcast with grey clouds.

文書名	管理番号	承認	確認	作成
環境 Report	8000-00-A021	林	原田	北島

Environmental Report

(株) 木原製作所
202204~2303

環境方針

経営理念を実現し、具体的に実践する経営活動の一環として、以下について取り組みます。

- 1.当社の扱う製品、サービス及び事業活動において、環境への負荷低減をはかり、地球環境保全及び汚染防止に努めます。
- 2.環境パフォーマンス向上のため、環境目的、目標を設定し、その達成に向け、定期的にレビューし、継続的改善をおこないます。
- 3.法規制、協定、組織が同意するその他の要求事項、及び当社の自主規制を順守します。

2017年6月1日

株式会社 木原製作所

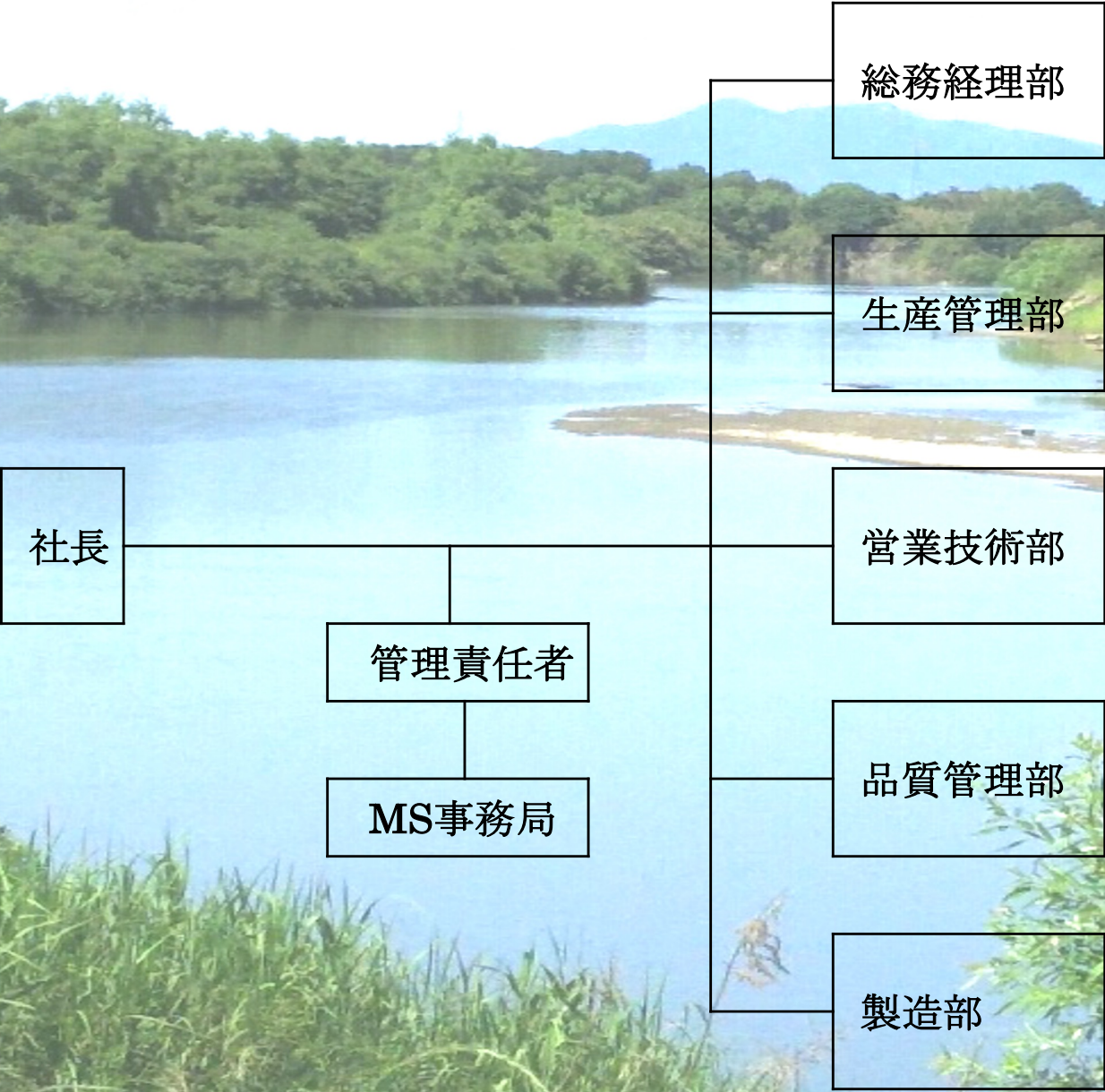
代表取締役社長

林 晃弘

環境組織（2022年7月現在）

経営者

推進責任者



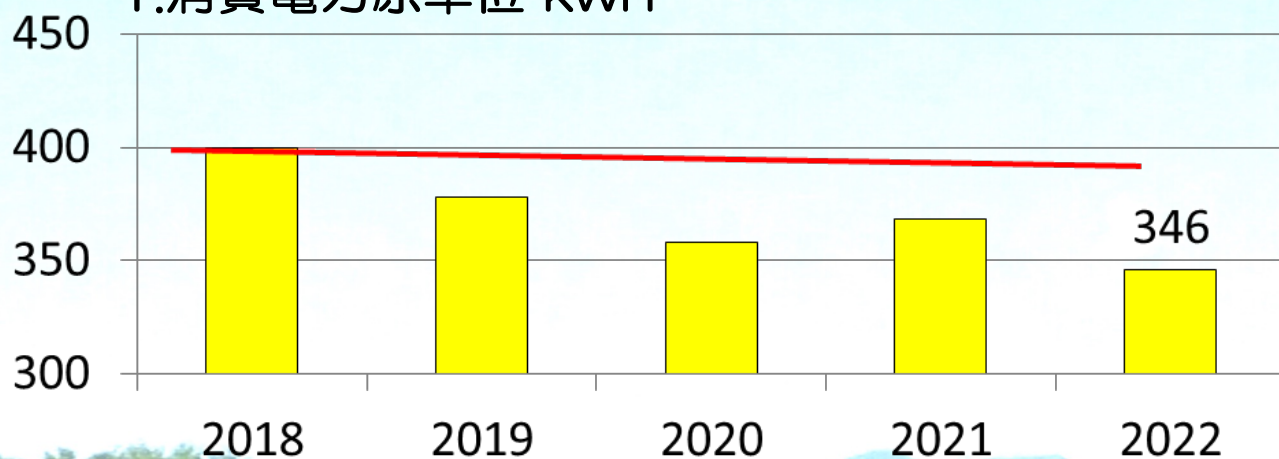
環境目的及び目標

環境目的		環境目標				
		2019	2020	2021	2022	2023
1.消費電力削減	率 %	△11	△12	△13	△14	△15
	原単位 kwh/月	409	404	400	396	392
2.廃棄物削減	率 %	△13	△14	△14	△15	△15
	原単位 kg/月	63	63	63	50	50
ゼロ エミッション	率 %	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
3.スクラップ量 削減	率 %	△13	△14	△15	△13	△13
	原単位 kg/月	102	101	100	90	90
4.緊急時対応訓練の実施 (対象工程1回/年)		●	●	●	●	●
5.コミュニケーション 内部(隔月) 外部(毎月)		●	●	●	●	●

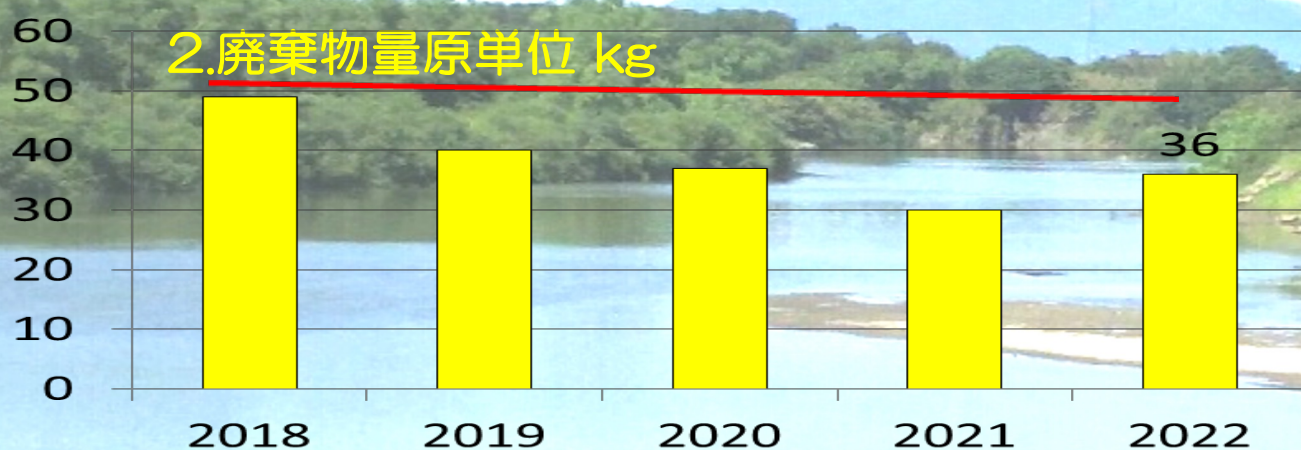
*ゼロエミッション=埋めたて処分量/全廃棄物量

環境活動実績

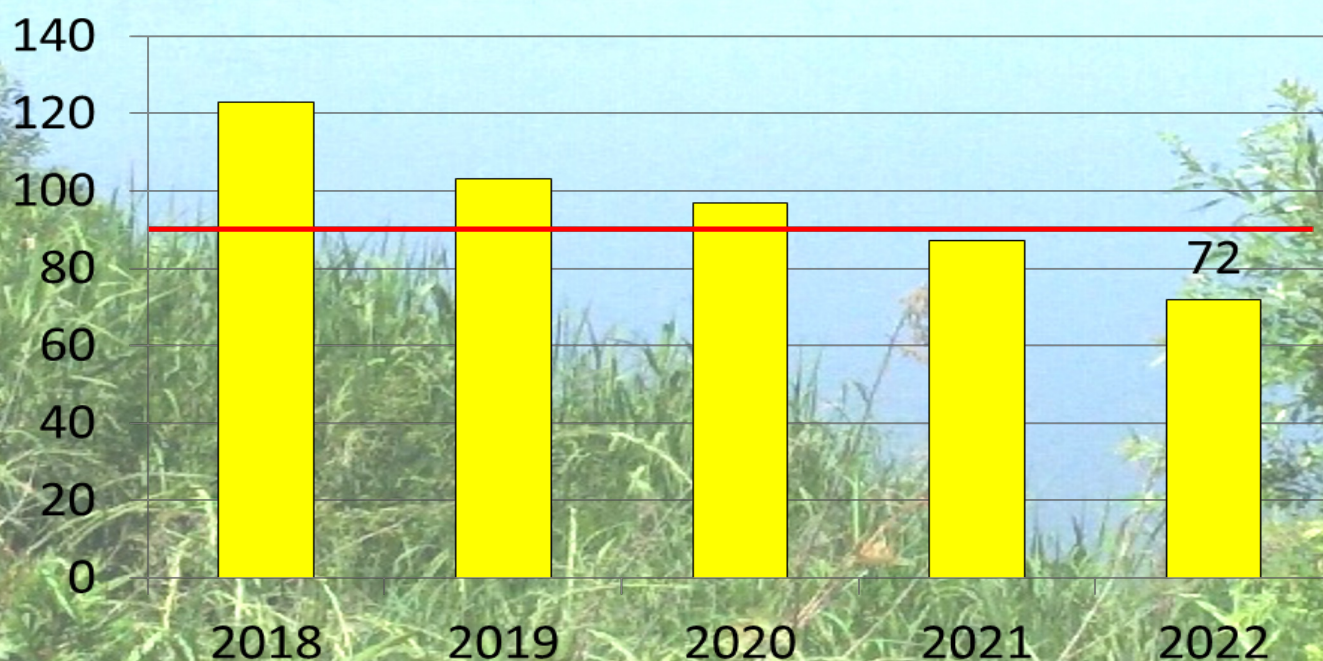
1.消費電力原単位 kwh



2.廃棄物量原単位 kg



3.スクラップ量原単位 kg



環境活動実績

4.緊急時対応訓練実施 (全12工程)



5.外部コミュニケーションの一環として敷地周り清掃を実施（毎月一回）



主な活動事例

2012夏 工場照明LED化

- LED水銀灯
- LED蛍光灯

2013春 工場毎デマンド監視スタート

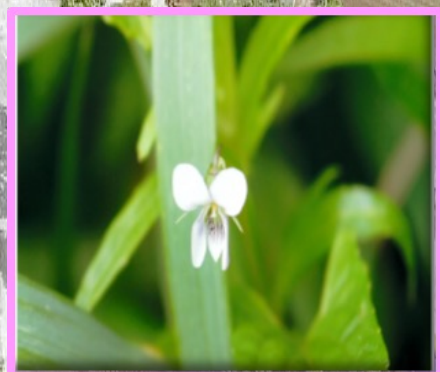
2013夏 燃料変更（灯油⇒都市ガス）による
CO₂発生量削減
効果：△127 t/年（△29%）

2014夏 太陽光発電スタート

2016冬 一部職場2シフト稼働開始（17/2～）
夜間騒音対応

2018夏 スクラップ低減部門横断チーム活動
Kick Off（1-2回/月）

2021夏 菅生沼環境保全活動「考える会」に入会



主な活動事例

2021

「菅生沼を考える会」に入会

2021

「菅生沼一斉清掃活動」に参加

2022.1.23

「菅生沼野焼き活動」に参加

2022.5.22

「タチスミシ観察会」に参加

2022.6.30

「環境法規制全社員教育」

2022 菅生沼環境保全活動中



従業員のみなさんご参加ください！！

菅生沼の野焼き&ごみ拾い

1月22日(日)9:00から

※延期の場合 1月29日(日)

参加される方は詳細をお伝えしますので
総務に声をかけてください。

豊かな自然を私たちの手で
守り残していきましょう。



2023.01.05
総務経理部

